

冷房・暖房兼用天井カセット形（インバーター）
三菱ハウジングエアコン

霧峰

取扱説明書

形名

IM エルゼット シーエックス E-ES IM エルゼット シーエックス E-ES

MLZ-GX285AS MLZ-GX365AS
MLZ-GX405AS MLZ-GX505AS
MLZ-GX565AS MLZ-GX635AS



このたびは三菱ハウジングエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。
- お客さま自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

もくじ

ページ

ご使用の前に	安全のために必ずお守りください	2-3
	各部のなまえと機能 (室内機、室外機、リモコン)	4-5
	お使いになる前に(準備)	6-7
	マルチエアコンをご利用の場合	8-9
使いかた	冷房・暖房したい	10
	除湿したい	11
	風速・風向を調節したい	12-13
	涼しく節電したい(涼感運転)	14
	おこのみの設定にしたい(おこのみ運転)	15
	快適に眠りたい(ねむり運転)	16
	入/切タイマーを設定したい	17
お手入れ	お手入れ	18-20
	故障かな?と思ったら	21-22
困ったときに	知っておいていただきたいこと	23-25
	問い合わせと修理を依頼される前に	26
	保証とアフターサービス	27
	仕様	28

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■「図記号」の意味は次のとおりです。

 禁止	 指示を守る
 ぬれ手禁止	 アース線接続
 水ぬれ禁止	 回転物注意



異常や不具合が発生したとき
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。[27ページ](#)

ご使用の前に

使いかた









お手入れ

困ったときに



 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

据付時は

警告



<p>可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない</p> <p> 設置禁止</p> <p>万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。</p> 	<p>漏電しゃ断器を取付ける</p> <p> 漏電しゃ断器取付け</p> <p>漏電しゃ断器が取付けられていないと、火災・感電の原因になります。</p>
<p>指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない</p> <p> 禁止</p> <p>機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。</p>	<p>電源は必ずエアコン専用回路としかつ定格の電圧・ブレーカーを使用する</p> <p> 専用回路</p> <p>専用以外の回路を使用すると、発熱・火災の原因になります。</p>
<p>据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する</p> <p> 販売店に相談</p> <p>据付には専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。</p>	<p>アース(接地)を確実にを行う</p> <p> アース工事</p> <p>アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。</p> 

注意


<p>ドレン水を確実に排水できるようにする</p> <p> 排水</p> <p>排水経路に不備があると、室内機・室外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。</p> 
--

移設・修理時は

警告



<p>お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない</p> <p> 禁止</p> <p>火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。</p>	<p>移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理窓口にご相談する</p> <p> 販売店に相談</p> <p>不備があると、感電や火災などの原因になります。</p>
--	--

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

<p> サービスマンに確認する</p> <p>エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。</p>

ご使用時は


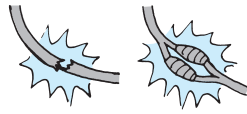
警告

<p>長時間冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎない</p> <p> 禁止</p> <p>体調悪化・健康障害の原因になります。</p> 
--



禁止

<p>吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない</p> <p> 禁止</p> <p>内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。</p> 
--

傷つけ禁止

<p>電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない</p> <p> 傷つけ禁止</p> <p>感電や発熱・火災の原因になります。</p> 
--

ブレーカーを切る

<p>異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る</p> <p> ブレーカーを切る</p> <p>異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店または三菱電機修理窓口にご相談してください。</p> 

ご使用時は

警告

吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける



落下防止用ヒモ取付け

落下によるケガの原因になります。



室内機内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理窓口にご相談する



販売店に相談

誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気品やモーターにかかると故障や発煙・発火の原因になります。

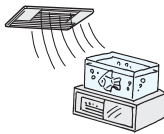
注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない



使用禁止

品質低下または動植物への害の原因になることがあります。



ぬれた手でスイッチを操作しない



ぬれ手禁止

感電の原因になることがあります。

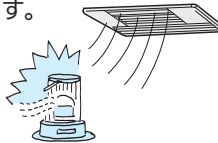


エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない



設置禁止

不完全燃焼の原因になることがあります。



長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない



禁止

ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。

注意

エアコンを水洗いしない



水ぬれ禁止

感電や発火の原因になることがあります。



動植物に直接風をあてない



禁止

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



室内機・室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない



設置禁止

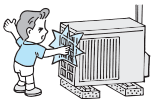
水が滴下する場合があります、汚損や故障の原因になることがあります。

室内機・室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない



禁止

ケガの原因になることがあります。



室外機の上に乗ったり、ものを載せたりしない



禁止

落下・転倒によりケガの原因になることがあります。



吸込グリル脱着のときは不安定な台に乗らない



禁止

落下・転倒し、ケガの原因になります。



殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない



使用禁止

火災・変形の原因になることがあります。



マルチエアコンの場合、冷房・除湿運転直後に、他の室内機を暖房運転しない



禁止

室内機に露が付きます。



窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない



運転禁止

室内機に露が付き、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。

乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない



禁止

液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。



燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する



換気

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、ブレーカーを切る



ブレーカーを切る

被雷すると、故障の原因になることがあります。

お手入れをするときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切る



ブレーカーを切る

内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする



同種のものに

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。



エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う

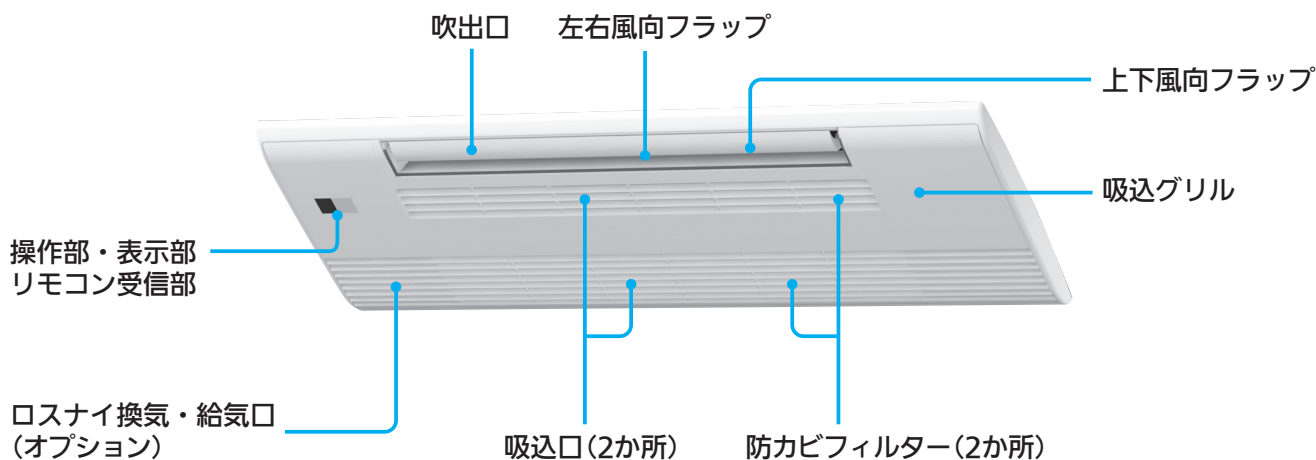


点検整備

室内機の内部にゴミやほこりがたまって、においが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になることがあります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。

各部のなまえと機能

室内機

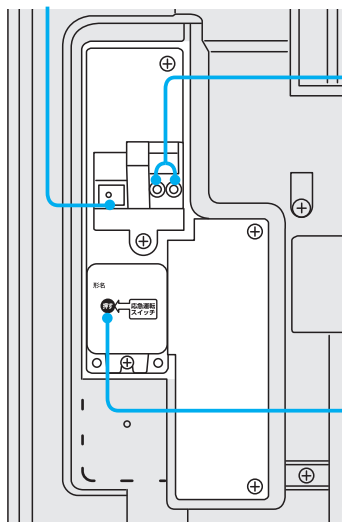


操作部・表示部

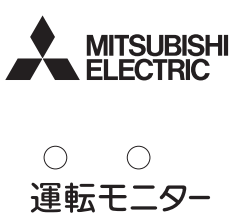
リモコン受信部

(吸込グリルを)
開けたところ

吸込グリルを開ける。18ページ

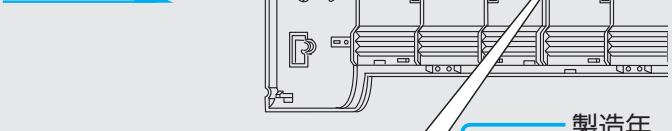


運転モニターランプ
(外観)



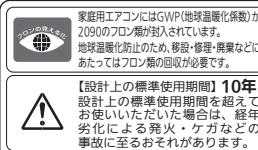
応急運転スイッチ
据付時の試運転または
リモコンが使えないとき
23ページ

落下防止用ヒモ
20ページ



製造年

製品形名

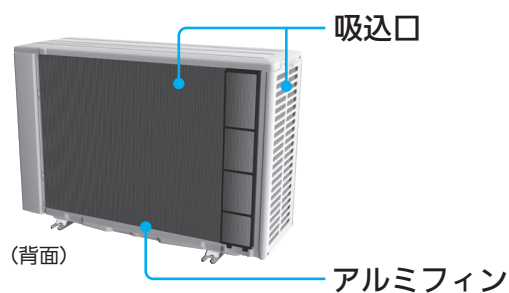
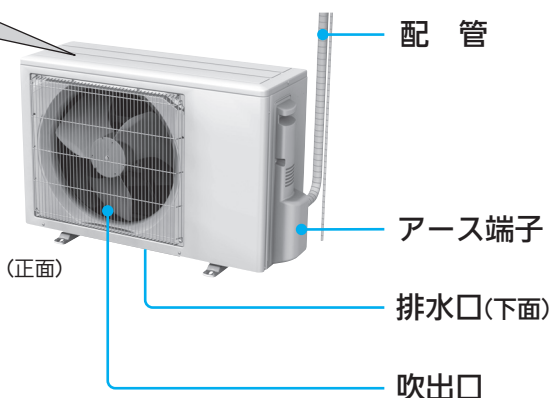


三菱ルームエアコン / マルチルームエアコン	年製	型番
形名	種別	電圧
冷房・暖房兼用	空冷式	V
セパレート形	室内機	Hz
総質量(室内)	質量	
kg		
貯蔵能力	W/FAS	
	製造番号	
	三菱電機株式会社	

室外機

本体刻印

- 警告**
ケガのおそれあり
指などを入れないこと
- 注意**
ケガのおそれあり
70℃以上にはさわらないこと
- 注意**
ケガのおそれあり
上にのらないこと



※機種によっては一部形状が異なります。

ご使用前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

リモコン

送信部
室内機に信号を送信します。

温度ボタン
冷房・暖房運転時の設定温度を調節します。 [10ページ](#)

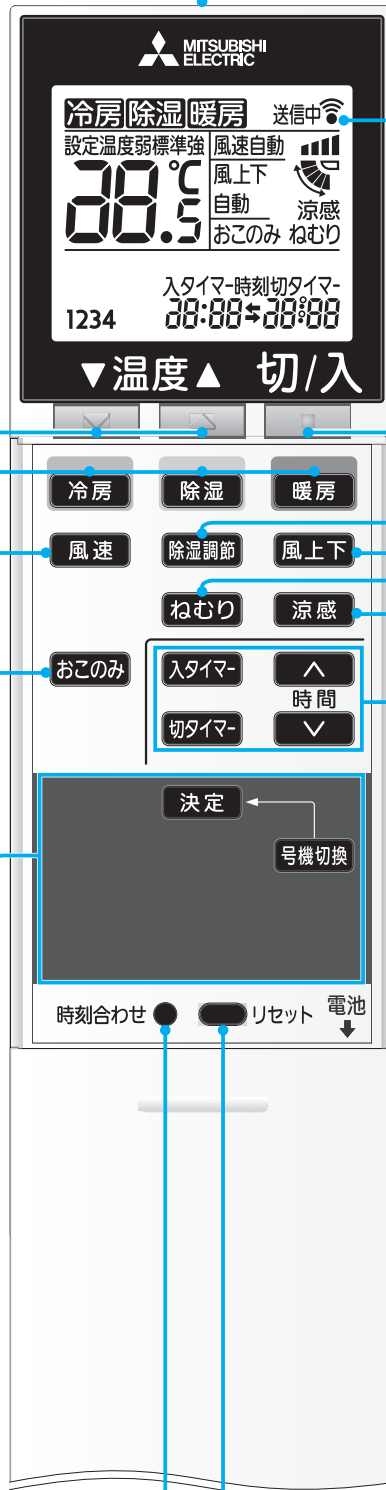
冷房・除湿・暖房ボタン
冷房・除湿・暖房運転を開始します。 [10～11ページ](#)

風速ボタン
風速を調節します。 [12ページ](#)

おこのみボタン
おこのみの温度、風速、風向を記憶させ、かんたんに切り替えます。 [15ページ](#)

号機交換・決定ボタン
同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合に1つのリモコンで1台のエアコンだけ操作できるように設定します。 [23ページ](#)
※決定ボタンは操作音（リモコン操作時の室内機の受信音）を切り替えるときにも使います。 [23ページ](#)

時刻合わせボタン
時刻を合わせるときに押します。 [6ページ](#)



表示部
※説明のため、すべての項目を表示しています。

切/入ボタン
運転を停止、開始します。 [10～11ページ](#)

除湿調節ボタン
除湿の強さを調節します。 [11ページ](#)

風上下ボタン
上下の風向を調節します。 [12ページ](#)

ねむりボタン
おやすみ時の温度や除湿の強さを設定します。 [16ページ](#)

涼感ボタン
冷房運転時に風を上下にスイングさせます。 [14ページ](#)

入/切タイマー・時間ボタン
入/切タイマーを設定します。 [17ページ](#)

リセットボタン
乾電池を交換したあとに押します。 [6ページ](#)

(上ブタを開いたとき)

お使いになる前に(準備)

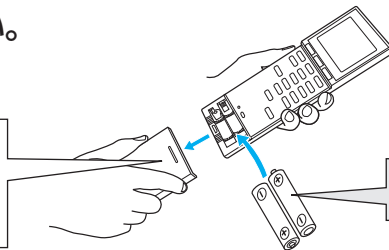
お客さまご自身では据付けないでください。
ハウジングエアコンの据付けは販売店におまかせください。

最初に設定してください

- エアコン専用回路のブレーカーを「入」にしてください。
- リモコンに乾電池を入れてください。

リモコンの上ボタンを外し、
乾電池を入れて、上ボタンを
戻す

上ボタンを矢印の方向にスライド
させて、上ボタンを引き抜く
※一度止まったところで強めに
引き抜いてください。



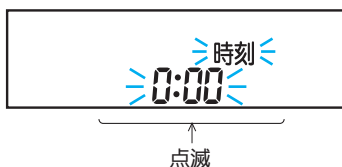
最初に⊖側をセットする。
⊕⊖を正しく。

時刻合わせ

<設定例>

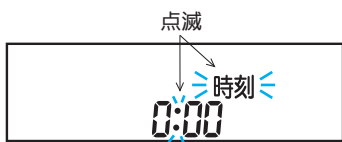
・「時刻」…10:00

1 上ボタンを開けて
「リセット」
ボタンを押す



先の細いもので押す。

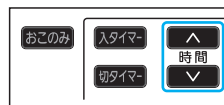
2 「時刻合わせ」
ボタンを押す



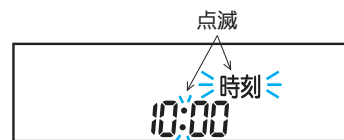
先の細いもので押す。

3 時間 を押して、
時刻を合わせ

時刻表示は
24時間制
です。



4 「時刻合わせ」
ボタンを押す



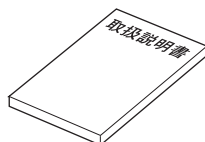
先の細いもので押す。

お知らせ

- 初めに「リセット」ボタンを押さないと、正しく動作しないことがあります。
- 「リセット」ボタン、「時刻合わせ」ボタンを強く押し過ぎないように注意してください。
- 同じお部屋にエアコンを複数設置している場合は「同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合」[23ページ](#)をご覧ください。
- 乾電池交換時は再度「時刻合わせ」を行ってください。乾電池を抜いたり、「リセット」ボタンを押すと、ご購入時の設定に戻ります。

付属品について

リモコン 単4形アルカリ
乾電池(2本) 取扱説明書



乾電池について

- 付属の乾電池は動作確認用です。
1年未満で乾電池が寿命となることがあります。
- 信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、冷房以外のボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。(アルカリ乾電池の寿命は約1年)
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池、マンガン乾電池を使用しないでください。誤動作することがあります。
- 乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。

リモコンについて

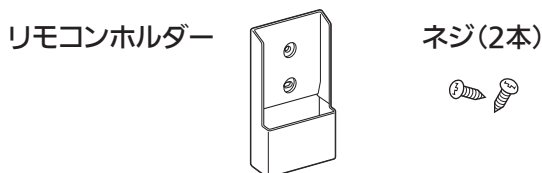
■リモコンの取扱い

- 室内機のリモコン受信部に向け、正面の6m以内で操作してください。
- 室内機との間に、信号をさえぎるものを置かないでください。
- ボタンを連続的に押すと、押し終わったあとにリモコンから信号を送信し、室内機から受信音が鳴ります。
- 直射日光が当たる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らさないでください。
- リモコンの分解・改造をしないでください。
- 表示部には液晶(材質: ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。
- 室内機がリモコン信号を受信しないときは [26ページ](#) の「リモコン信号を受信しない」の内容をお確かめください。
- リモコンを壁などに取付けるときは、リモコンの裏にある引っ掛け部をフックに引っ掛けて使用してください。リモコンホルダーは別売です。

壁に取付けるリモコンホルダーは別売です。お近くの三菱電機ストアまたはお買上げの販売店でお求めください。

品名	リモコンホルダー(別売)
形名	MAC-830RH
希望小売価格	600円(税別)

※希望小売価格は2015年10月現在の価格です。



■操作音(室内機を受信音)について

- リモコンの信号を受信したときにエアコンから鳴る音を変更できます。「音階あり」に設定すると、操作内容に応じて音階のついた音が鳴ります。(ご購入時は「音階あり」に設定されています)詳しくは「操作音(室内機を受信音)について」[23ページ](#)をご覧ください。
- 「音階あり」に設定した場合、リモコンの信号を受信すると、次のように音階を変化させた音が室内機から鳴ります。
 - ・運転を開始したときや、運転中に運転モードを変更したとき
3つの連続音で運転モードをお知らせします。
例) 冷房運転: 徐々に音が低くなります。
暖房運転: 徐々に音が高くなります。
 - ・設定温度を変更したとき
2つの連続音で設定の上げ下げをお知らせします。
例) 設定温度を上げる: 低い音、高い音の順に鳴ります。
設定温度を下げる: 高い音、低い音の順に鳴ります。
※設定温度を16℃または31℃にしたときは、「音階あり」に設定していても“ピピッ”と音がします。
- 「音階なし」に設定したときは、リモコンの信号を受信すると、音階が変化しない単一の受信音になります。

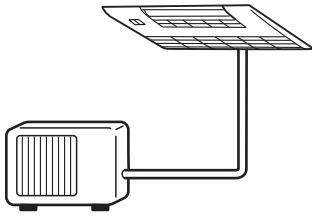
無線 LAN アダプター(HEMS 用)[別売]を使用したときのエアコン動作について

- アダプターを使用したコントローラーからのエアコン操作は、コントローラーの取扱説明書をご覧ください。
 - ・アダプターを使用したコントローラーで操作する場合、機能が限定されます。リモコンで設定可能なすべての機能には対応しておりません。
 - ・使用するコントローラーによって操作できる内容が異なります。
- アダプターを使用したコントローラーからのエアコン操作について。
 - ・各機能の運転内容、設定範囲は、エアコンの取扱説明書の内容で操作してください。
 - ・除湿運転モードは、設定温度をエアコンが判断するため、コントローラーの操作部で設定した温度から表示内容が変更される場合があります。
 - ・アダプターを使用したコントローラーから節電設定が行われているときは、設定した温度、運転モニターランプの明るさなどが変更される場合があります。
- その他
 - ・宅外から操作可能なコントローラーでは、次の場合、エアコンが停止することがあります。
宅外から通信ができなくなったとき。
宅外からエアコンを運転開始したあとに、約24時間以内に宅内(リモコンやコントローラー)で操作を行わないとき。
 - ・「三菱HEMS」から操作した場合、リモコンの操作とは異なる音がエアコンから鳴ります。
 - ・エアコンの吹出口などをお手入れする場合は、エアコン専用回路のブレーカを「切」にしてください。「三菱HEMS」以外のコントローラーからエアコンを操作すると、操作音が鳴らずにファンが突然回転する場合があります。

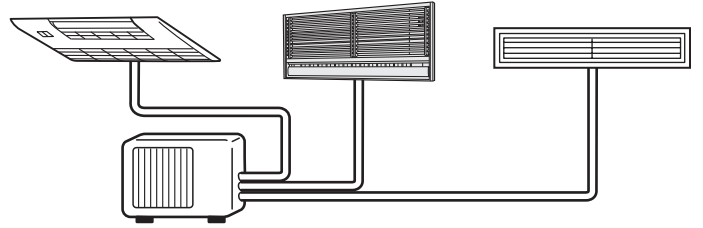
マルチエアコンをご利用の場合

マルチエアコンは、複数の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。

<シングルエアコン>



<マルチエアコン>

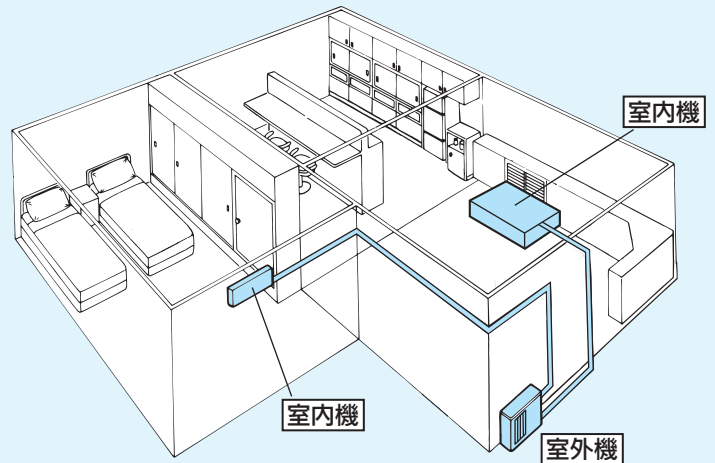


- 組み合わせた室内機は、すべて同時に運転することができます。ただし、冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。 **こんな表示が出たら** を参照してください。

同時運転について

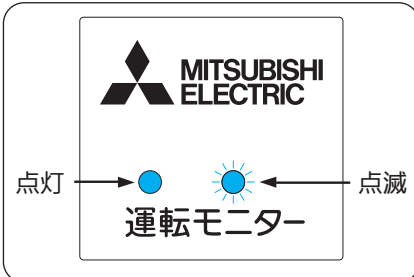
- 室外機的能力範囲内で運転するため、複数の室内機を同時に運転すると、室内機1台あたりの能力は1台だけで運転するときよりも低下することがあります。
- 同時運転するときの能力については、室外機に添付している「三菱ハウジングエアコンマルチ仕様表」を参照してください。

<マルチエアコン設置例>



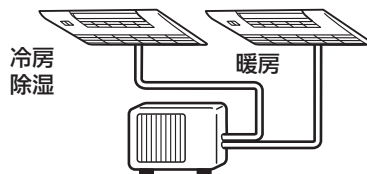
こんな表示が出たら

こんなときは



各室内機の運転内容を確認してください

冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転しようとしていませんか？



お答えします

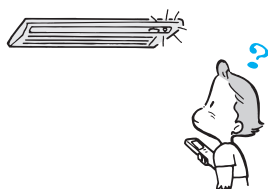
- 先に運転している他の室内機と運転内容を合わせ、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。



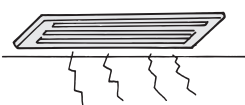
故障かな？と思ったら

故障かな？（現象・症状）

暖房したとき、
すぐに風が出ない。



停止中の室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする。



停止中の室内機が暖かい。
停止中の室内機から水の流れるような音がする。



停止中の室内機の運転モニターが交互に点滅して、風が出る。

お答えします。（確認と処置）

- 暖房運転開始時は暖かい風を出す準備をしています。そのままお待ちください。（約3分間）
- 霜取り運転中は、停止中の室内機を暖房運転させようとしても運転を始めません。霜取り運転終了後、暖房運転を開始します。そのままお待ちください。 [21ページ](#)

- 室内機内部にたまった除湿水を室外に排水する音です。自動的に停止しますので、そのままお待ちください。

- 停止中の室内機にも少しですが、冷媒を流しているためです。

- 室内機にたまった除湿水により、露が付くのを防止するために運転します。自動的に停止しますので、そのままお待ちください。

お知らせ

- 冷房・除湿運転と暖房運転を同時に運転することはできません。先に運転した室内機の運転が優先されるため、あとから異なる運転を始めようとした室内機は運転を始めません。
- 冷房・除湿運転終了後に他の室内機で暖房運転するときは、冷房・除湿運転をしていた室内機も同時に暖房運転を3～4時間程度行ってください。（冷房・除湿運転していた室内機に露が付く可能性があります）

冷房・暖房したい

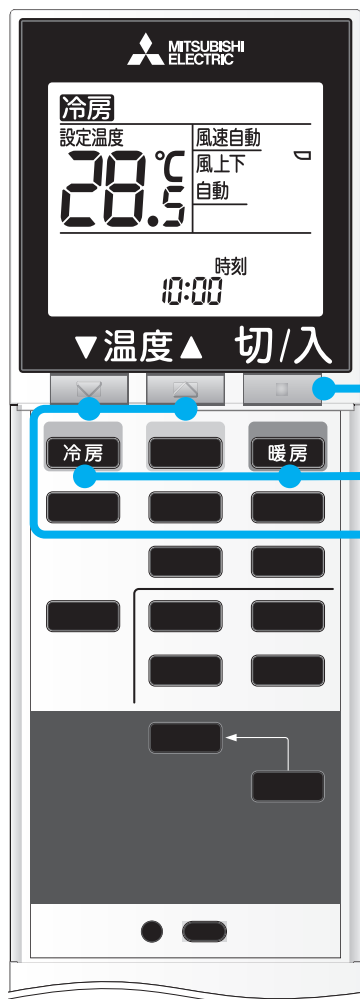
運転内容を選んで、温度を調節することができます。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



1 **冷房** **暖房** または **切/入** を押す

➡ **切/入** を押したときは、前回と同じ運転を行います。

2 **▼温度▲** を押して温度を調節する

➡ 押すごとに0.5℃ずつ変わります。(設定範囲は16~31℃)

<推奨温度>

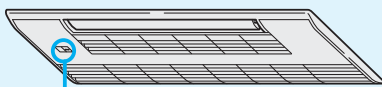
冷房	28℃
暖房	20℃

➡ 冷房運転で設定温度を31℃にすると、送風運転になります。ただし、お部屋の温度が31℃以上あるときは、冷房運転になります。

停止するとき

切/入 を押す

室内機の表示



室内機の運転モニターランプで運転状態を表示します。

表示	運転状態
● ● 運転モニター	設定温度に向かってエアコンが運転している状態です。設定温度と室温の差が2℃以上です。
● ○ 運転モニター	お部屋の温度(室温)が設定温度に近づいた状態です。設定温度と室温の差が約1~2℃です。

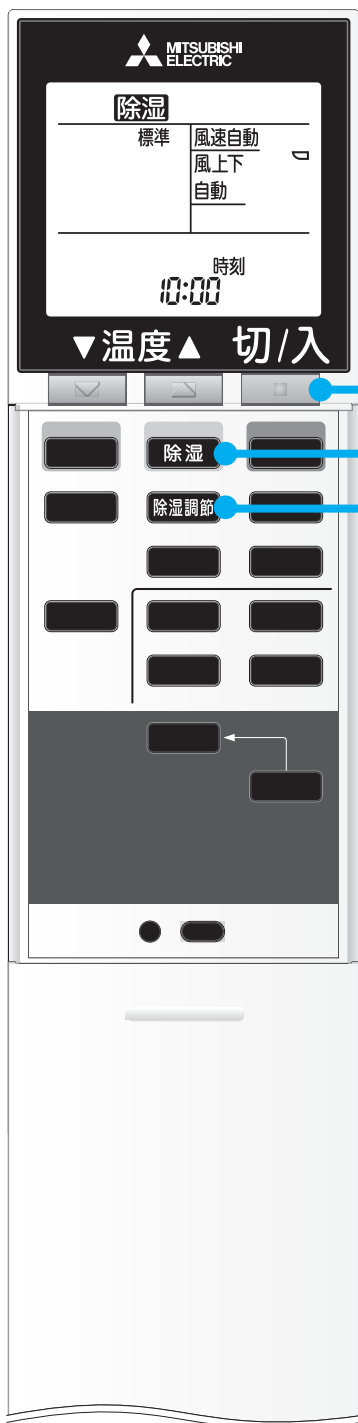
● 点灯 ○ 消灯

お知らせ

- お部屋が冷えない、暖まらないとき
冷房・暖房で風速を ■(静) で運転しているとき、お部屋の冷えや暖まりが遅くなる場合があります。風速を上げるか、自動にしてください。
- 暖房運転が定期的に止まるとき(霜取り運転) [21ページ](#)
- 風あたりが気になるときは、おこのみに合わせて風速・風向を調節してください。

除湿したい

室温の低下を抑えながら、湿気を取り除きます。
除湿の強さは3段階の中から選べます。(3モード除湿)



1 **除湿** または **切/入** を押す

➡ **切/入** を押したときは、前回と同じ運転を行います。

2 **除湿調節** を押して除湿の強さを設定する

➡ 押すごとに 標準 → 強 → 弱の順に変わります。

■3モード除湿

除湿モード	運 転 内 容	室内温度の目安
除湿 弱	弱めの除湿運転をします。	除湿運転開始時より約1℃下がります。
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取り除く運転をします。	除湿運転開始時より約2℃下がります。
除湿 強	強めの除湿運転をします。室温はやや下がります。	除湿運転開始時より約3℃下がります。

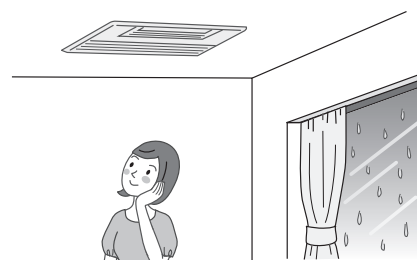
停止するとき

切/入 を押す

知 っとく情報

3モード除湿の使いかた

肌寒さを感じる時は「弱」に、むし暑く感じる時は「強」に設定することをおすすめします。



お知らせ

- 除湿運転は弱冷房方式で、お部屋の温度はやや下がります。
- 温度は設定できません。リモコンは設定温度を表示しません。
- 除湿運転を開始すると、室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、設定温度を自動的に決定します。
- お部屋の湿気が多いとき、外気温度が低いときなどは、しつどが下がらない場合があります。
- 消費電力は温度、しつどの条件で異なります。

風速・風向を調節したい

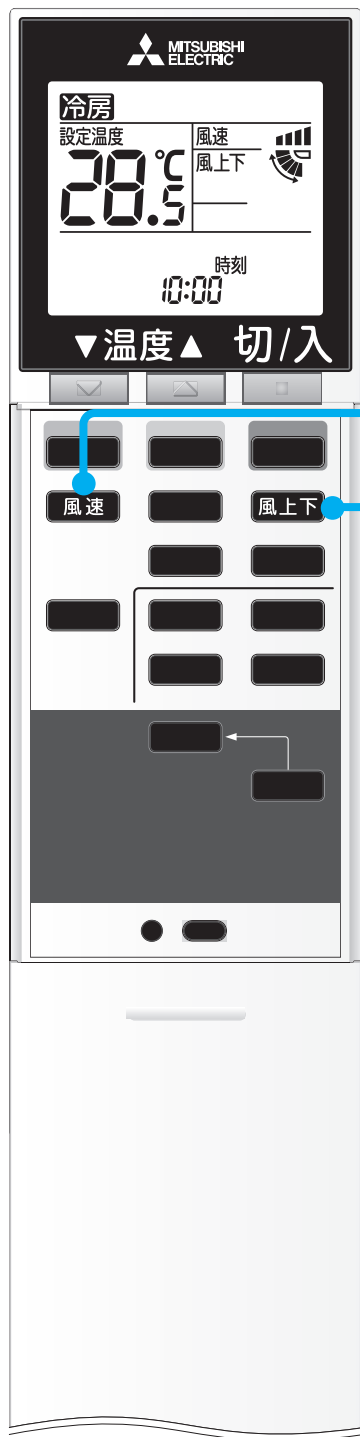
おこのみに合わせて風速や風向を設定できます。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



風速を変えるとき

風速 を押す

- 押すごとに
自動 → (静) → (弱) → (中) → (強)
の順に変わります。
- 自動 は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、差が小さくなると徐々に風速を弱めて静かな運転になります。
- (強) を選択すると風速が上がり、最大風量になります。風を遠くまで届けたいときに選択してください。(運転音は大きくなります)

上下の風向を変えるとき

風上下 を押す

- 押すごとに
自動 → (1) → (2) → (3) → (4) → (5) → (スイング)
の順に変わります。
- スイングは間欠的に動作します。(風のあて過ぎ防止のため)


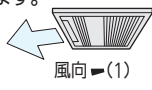

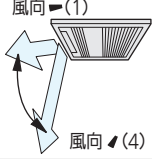
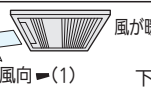
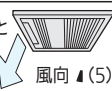
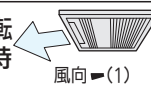

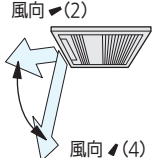
左右の風向を変えるとき

停止中に手で左右風向フラップを調節します。



- 調節は運転を始める前に行ってください。運転中は上下風向フラップが自動的に動くため、手をはさまれることがあります。運転中は行わないでください。

上下風向フラップの動き (リモコンの表示範囲と実際の上下風向フラップの動作範囲は異なります)

	自動	風向 ▶(1) ▼(2) ↙(3) ↘(4) ▲(5)	スイング 
冷房 除湿	<ul style="list-style-type: none"> 自動的に風向 ▶(1)になります。スイングはしません。 		<ul style="list-style-type: none"> 風向 ▶(1)~↘(4)の間を一定の間隔でスイングします。風向 ▶(1)と↘(4)でしばらくフラップが止まります。 
暖房	<p>暖房運転開始時  風が暖かくなると </p> <ul style="list-style-type: none"> 運転開始時、フラップは風向 ▶(1)です。吹き出す風が暖かくなると、風向 ▲(5)になります。 運転開始後は、吹き出す風が暖かくなるに従って風が徐々に強くなり設定した風速になります。 	<p>暖房運転開始時  風が暖かくなると </p> <ul style="list-style-type: none"> 運転開始時、フラップは風向 ▶(1)です。吹き出す風が暖かくなると、設定した風向になります。 運転開始後は、吹き出す風が暖かくなるに従って風が徐々に強くなり設定した風速になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 風向 ▼(2)~↘(4)の間を一定の間隔でスイングします。風向 ▼(2)と↘(4)でしばらくフラップが止まります。 

 お知らせ

- 以下の場合、リモコンで風向を変更できません。室内機から受信音はしますが、上下風向フラップは風向 ▶(1)のまま動かないか、もしくは下吹きになったあと風向 ▶(1)に戻ります。
 - 暖房運転時で自動的に風向 ▶(1)になっているとき (暖かい風を出す準備をしています)
 - 霜取り運転時で自動的に風向 ▶(1)になっているとき
- 上下風向フラップを手で動かさないでください。故障の原因になります。

涼しく節電したい(涼感運転)

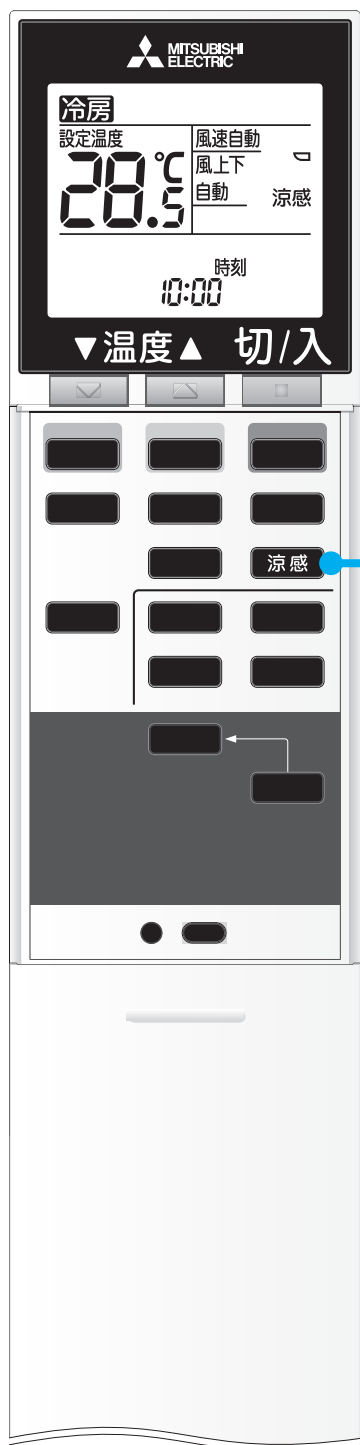
冷房運転時に上下風向フラップをスイングさせ、涼感のある運転を行います。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



1

冷房運転中に **涼感** を押す

リモコンに「涼感」が表示されます。

▶ 設定温度は自動的に2℃上がり、風向設定は「自動」になります。(リモコンの設定温度の表示は変わりません)

解除するとき

もう一度 **涼感** を押す

涼感運転前の冷房運転に戻ります。

▶ **風上下** を押しても解除されます。

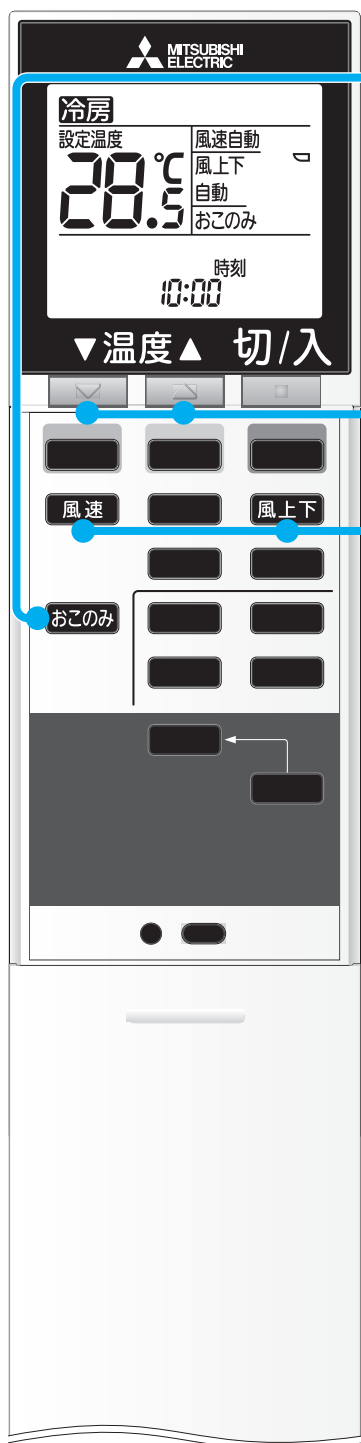
お知らせ

- スイング範囲の上端と下端で、しばらく上下風向フラップが止まります。
- 涼感運転中はエアコンが自動的に風向を調節しているため、風向を変えることができません。

おこのみの設定にしたい(おこのみ運転)

リモコンに温度、風速、風向など、おこのみの設定を記憶させることができます。一度設定すると次からは簡単に同じ内容の運転ができます。

●冷房・暖房運転時に使用できます。(除湿運転では使用できません)



1 冷房または暖房運転中に **おこのみ** を押す
リモコンに「おこのみ」が表示されます。

2 ▼温度▲ を押して、
おこのみ運転の温度を設定する
▶ 押すごとに0.5℃ずつ変わります。(設定範囲は16～31℃)

<推奨温度>

冷房	28℃
暖房	20℃

3 風速 風上下 を押して、
おこのみ運転の風速・風向を設定する

3 の操作を終了すると、設定した内容は記憶されます。

▶ 設定後は、同じ運転モードで運転中に **おこのみ** を押すと、設定した内容で運転します。

▶ おこのみ運転の内容を変えるときは、再び **1** の操作から行ってください。

解除するとき

もう一度 **おこのみ** を押す

おこのみ運転前の設定に戻ります。

▶ 運転モードを変更しても、おこのみ運転は解除されます。

知 っとく情報

おこのみ運転の上手な使いかた

冷房では通常より2～3℃高め、暖房では2～3℃低めにおこのみ運転を設定すると、**おこのみ** を押すだけでお部屋の冷え過ぎや暖め過ぎを防ぐことができ、節電モードとしてお使いいただけます。

お知らせ

- 冷房運転では、涼感運転をおこのみ運転に設定することができます。ただし、風向の設定を変えると、涼感運転は解除されます。
- おこのみ運転時でも入/切タイマーを使用することができます。

快適に眠りたい(ねむり運転)

約30分後にねむり運転で設定した温度・除湿の強さに切り替わります。

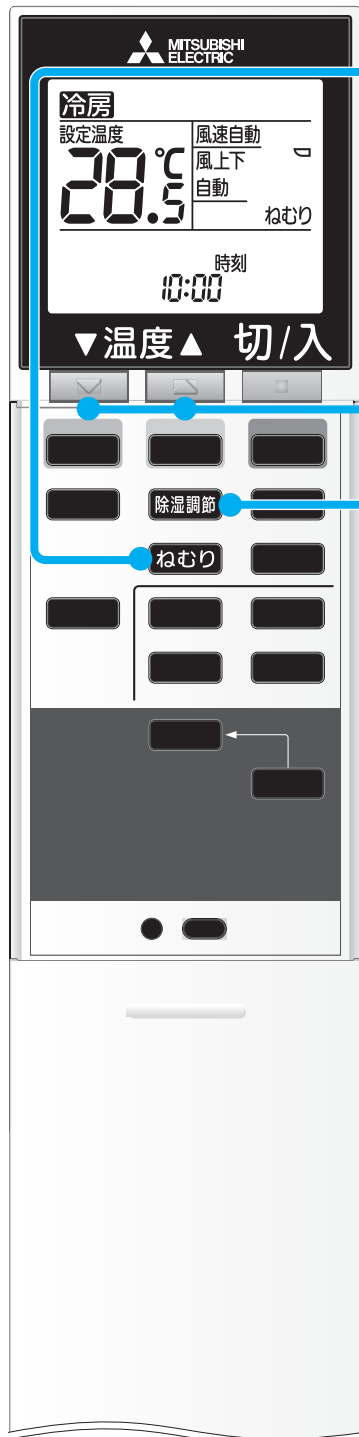
●冷房・暖房・除湿運転時に使用できます。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



1 冷房・除湿・暖房運転中に **ねむり** を押す
リモコンに「ねむり」が表示されます。

- ▶ 風速は「自動」になります。
- ▶ 室内機の運転モニターランプの表示が暗くなります。

2 ねむり運転の温度・除湿の強さを設定する

2の操作を終了すると、設定した内容は記憶されます。

- ▶ 一度設定すると、次からは運転中に **ねむり** を押すだけで同じ内容の運転ができます。
- ▶ 冷房・暖房運転時は除湿の強さを設定できません。
- ▶ 除湿運転時は温度を設定できません。

解除するとき

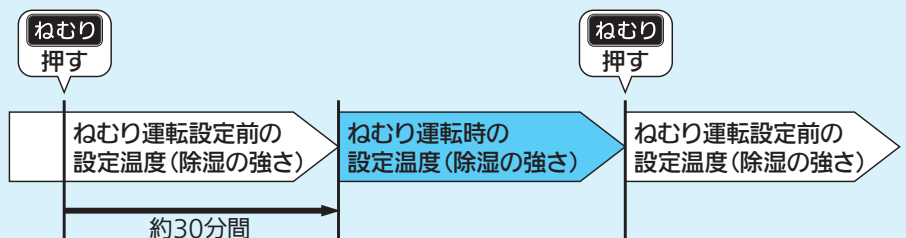
もう一度 **ねむり** を押す

ねむり運転前の設定に戻ります。

- ▶ **風速** を押したときや運転モードを切り替えたときも解除されます。

ねむり運転について

- **ねむり** を押すと、約30分間は **ねむり** を押す前の設定温度・除湿の強さで運転を続けます。約30分後に設定した運転に切り替わります。もう一度 **ねむり** を押すと、ねむり運転前の設定に戻ります。



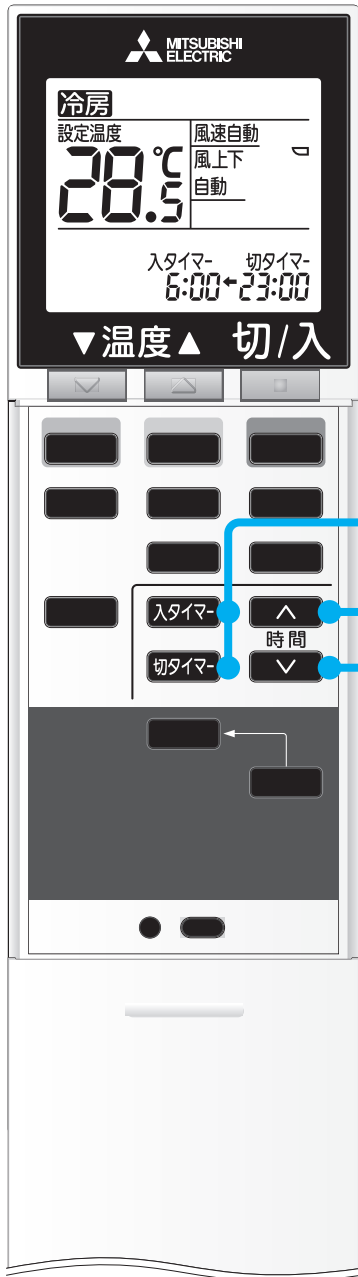
お知らせ

- ねむり運転中でも入/切タイマーを使用することができます。

入／切タイマーを設定したい

設定した時刻にエアコンの運転を開始したり停止したりすることができます。

- 現在の時刻を合わせてから設定してください。 [6ページ](#)
- 入タイマー・切タイマーは併用できます。
- タイマーは1回動作します。繰り返すにはそのつど設定してください。



1 入タイマー または運転中に 切タイマー を押す

入タイマー: 運転を開始する時刻を設定します。

切タイマー: 運転を停止する時刻を設定します。

▶タイマー設定時、室内機の受信音を確認してください。

2 時間 を押して、予約時刻を設定する

室内機の受信音を確認してください。

設定はこれで終了です。

▶時間 を押すごとに10分ずつ切り替わります。

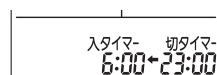
<入タイマー／切タイマー組み合わせ例>

例) 現在時刻22:00、23:00に停止→翌朝6:00 に運転を開始

1 切タイマー を押し、時間 で予約時刻を合わせる



2 入タイマー を押し、時間 で予約時刻を合わせる



▶予約時刻が現在の時刻に近いタイマーから働きます。

▶表示はタイマーが働く順序を表します。

解除するとき

設定を解除するボタン(入タイマー または 切タイマー) を押す

お知らせ

- タイマー設定中および設定後に 切/入 を押すと、タイマー予約が取り消され、運転が止まります。
- 「入タイマー」設定時はエアコンは停止しますが、室内機の運転モニターランプは点灯したままになります。設定時刻になると運転を開始します。
- 入／切タイマーを使用するときは、リモコンの信号が室内機に届く所にリモコンを置いてください。設定時刻になるとリモコンから信号を送ります。リモコン信号が届かないと、正常に動作しないことや、設定時刻とずれる(最大10分程度)ことがあります。このとき、タイマーを設定していない室内機も同時にリモコンの信号を受信してしまうことがあります。リモコンの置き場所を変えてください。また、1つのリモコンで1台のエアコンだけを操作できるように設定して、誤動作を防止することもできます。 [23ページ](#)
- 停電やエアコン専用回路のブレーカーを「切」にしたときは、室内機で記憶している時刻が消去されます。入／切タイマーを設定しているときは、再度設定してください。

お手入れ

作業を行う前に



ブレーカーを切る

お手入れするときは必ず運転を停止し、安全のためにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にする

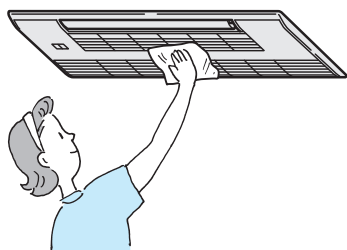


禁止

吸込グリル脱着のときは、不安定な台に乗らない

室内機・リモコンの掃除

やわらかい布でから拭きする



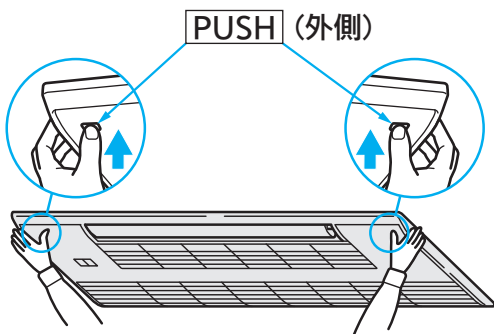
ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品を傷めますので、使わないでください。

吸込グリルの開け・閉めのしかた

吸込グリルの開けかた

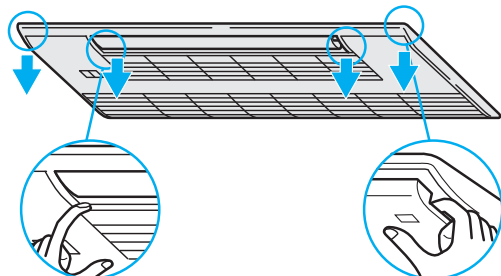
1

吸込グリルの **PUSH** (外側) 部分を押す



2

“カチッ”と音がしたら、吸込グリルに指を掛けて下に引く



吸込グリルの閉めかた

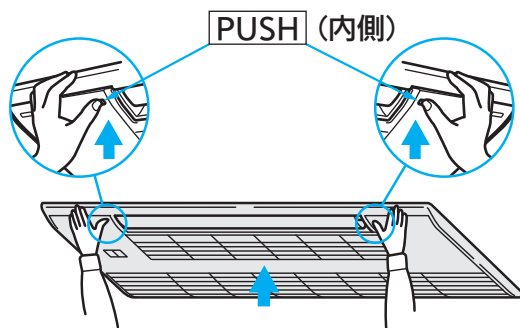
1

吸込グリルを閉める

- 磁石で仮固定されます。
- 吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

2

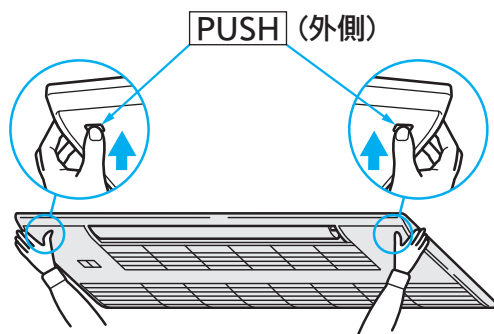
吸込グリルの **PUSH** (内側) 部分を“カチッ”と音がするまで押し、中央(矢印部)を押す



3

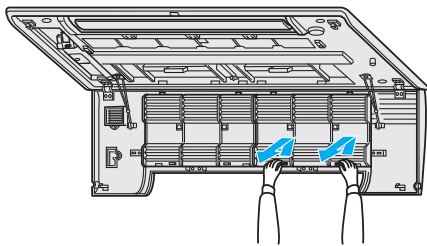
吸込グリルの **PUSH** (外側) 部分を“カチッ”と音がするまで押す

- しっかり閉まっていることを確認してください。閉まらない場合は、再度吸込グリルを開けてやり直してください。

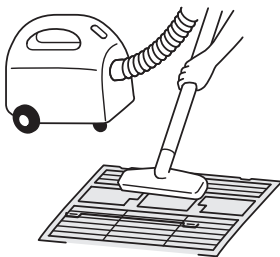


防カビフィルターの掃除 (2週間に一度が目安)

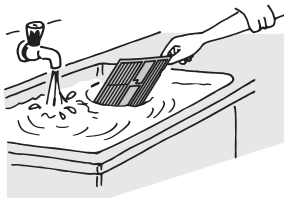
- 1 吸込グリルを開け、
防カビフィルター2枚を取外す
 - 防カビフィルターの取っ手をつまみ、上にあげてから手前に引き出してください。



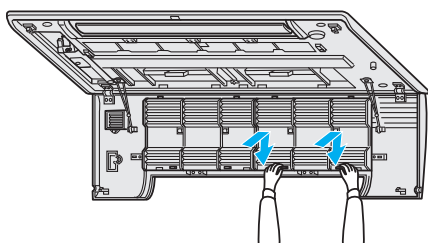
- 2 取外した防カビフィルターの
ほこりを掃除機で吸い取るか、
水洗いする
 - 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯でつけ置きしたあと、水でよくすすいでください。
 - 約50℃以上のお湯で洗わないでください。変形することがあります。



- 3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす
 - 防カビフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないうでください。

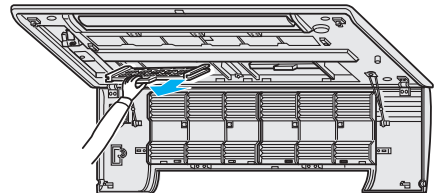


- 4 防カビフィルターを取付ける
 - 防カビフィルターの取っ手をつまみ、取外したときと逆の手順で取付けてください。



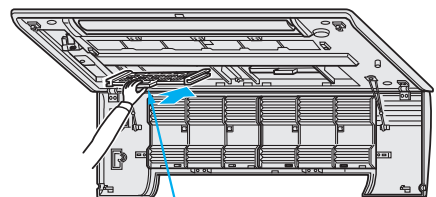
アレルゲンHEPAフィルター(別売)の交換 (1年間に一度が目安)

- 1 アレルゲンHEPAフィルターを取外す
 - アレルゲンHEPAフィルターの取っ手をつまみ、手前に引き出してください。



- アレルゲンHEPAフィルターは使い捨てです。水洗いなどによる再利用はできません。

- 2 新しいアレルゲンHEPAフィルター
を取付ける
 - 「マエ FRONT」の文字が下側になるように、アレルゲンHEPAフィルターを“カチッ”と音がするまで押し込んでください。



マエ FRONT

知 っとく情報

室内機の内部を清潔に保つには

3~4時間ほど暖房運転または送風運転にして、室内機の内部を乾燥させます。

- 送風運転 [10ページ](#)

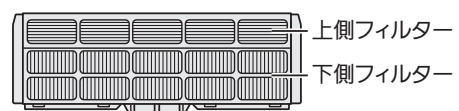
別売部品

お近くの三菱電機ストアまたはお買上げの販売店でお求めください。

品名	アレルゲンHEPAフィルター1セット(2枚)
形名	MAC-170FT
希望小売価格	2,500円(税別)

※希望小売価格は2015年10月現在の価格です。

- アレルゲンHEPAフィルターは2種類のフィルターを利用し、長寿命化しています。上側フィルターは繊維面積を広くして下側フィルターと比べて汚れが目立ちません。



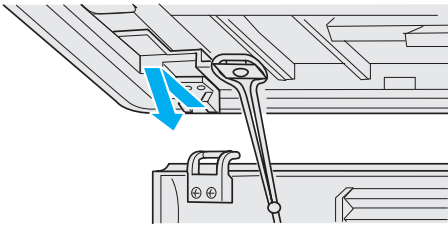
お手入れ(つづき)

吸込グリルの掃除・取外し・取付けかた

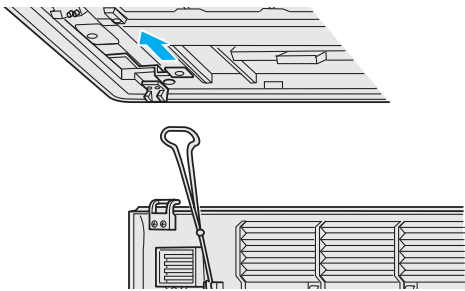
吸込グリルの取外しかた

1 吸込グリルを開ける
[18ページ](#)

2 吸込グリルの取付部を手前に強く引く



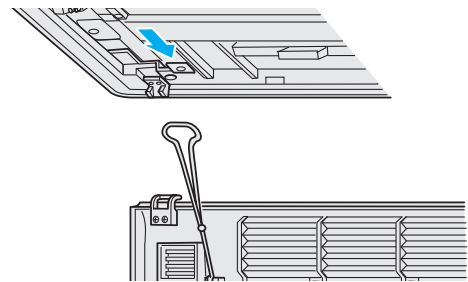
3 吸込グリルの落下防止用ヒモを取外す



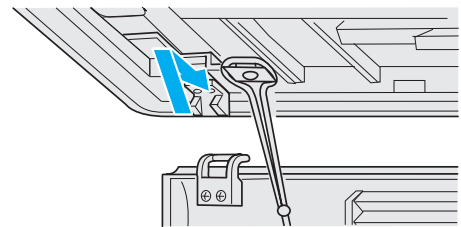
吸込グリルの取付けかた

1 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける

▶ 落下によるケガの原因になりますので、必ず取付けてください。



2 吸込グリルの取付部を取付ける



3 吸込グリルを閉める
[18ページ](#)

取外して吸込グリルを水洗いする


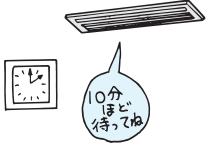

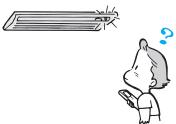

- ▶ やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭きとって陰干ししてください。
- ▶ 台所用洗剤(中性洗剤)を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。

- ▶ たわしやスポンジの硬い面などで洗うと傷が付くので使わないでください。
- ▶ 長時間(約2時間以上)お湯や水につけておかないでください。直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因となります。

故障かな?と思ったら

「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。 [8~9ページ](#)

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

故障かな? (現象・症状)	お答えします。(確認と処置)
止まる 再度、運転しても3分間ほど動かない 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコンの保護のため、止まっています。約3分後に運転しますので、そのままお待ちください。
暖房運転中、10分ほど運転が止まる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 室外機に付いた霜を溶かしています。(霜取り運転) 長くて約10分間で終了します。そのままお待ちください。(外気温度が低く、しつどが高いときに霜が付きます)
冷えない よく冷えない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気扇やガスコンロを使用するお部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えるまで時間がかかる場合があります。
冷えない・暖まらない 冷えない 暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋の広さや、外気温度などの条件によっては設定した温度に到達するまでに時間がかかったり、到達しないことがあります。 ● アダプターを使用したコントローラーから節電設定(室内機の運転モニターランプの表示が暗くなり、ひかえめな運転)などが、行われていないかご確認ください。コントローラーの節電設定などを解除してください。
風 暖房運転にしたとき、すぐに風が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転開始時は暖かい風を出す準備をしています。そのままお待ちください。(約3分間)
風向が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転で暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中は自動的に風向 ▶(1)になります。
リモコンで風向が変えられない	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転開始時に暖かい風を出す準備をしているとき、または霜取り運転中で風向 ▶(1)になっているときは、リモコンで風向は変えられません。
二オイ エアコンからの風がおう 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などに付いたお部屋の二オイを吸い込んで、風を吹き出すためです。エアコンの掃除をおすすめします。 ● 長期間ご使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れて二オイを発生する場合があります。また、新築時の使用環境によって多少の二オイを発生する場合があります。エアコンの内部洗浄をおすすめします。 24ページ

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

故障かな?と思ったら

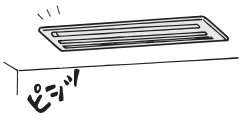
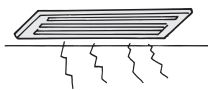



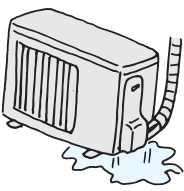
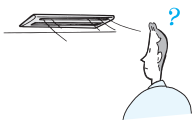
「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。 [8~9ページ](#)

ご使用前に

使いかた

お手入れ


困ったときに

故障かな? (現象・症状)	お答えします。(確認と処置)
<p>“ピシッ”という音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度変化でパネルなどが膨張・収縮してこすれる音です。
<p>除湿運転・冷房運転中、室内機からモーター音と水をかきまぜるような音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 除湿運転・冷房運転では室内機内部にたまった除湿水を室外へ排水するためのモーター音、排水音がします。
<p>水の流れるような音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部の冷媒が流れているときに出る音です。
<p>ときどき“ブシュ”という音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部の冷媒の流れが切り替わるときに出る音です。
<p>冷房・除湿運転停止時、室内機から“ゴボツ”という音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● ドレン配管からドレン水が戻るためです。
<p>室内熱交換器隅のアルミフィンが変色して焦げたようになっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内熱交換器製造時点で変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。
<p>室外機から水または湯気が出る</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷房運転時に、冷えた配管(接続部)や室外機下面に水滴が付き、滴下するためです。 ● 暖房運転時に、室外機に付いた霜を溶かすときに、水や湯気が出るためです。湯気が白い煙に見えることがあります。 ● 暖房運転時に、熱交換器に付いた水が滴下するためです。温度・しつどによって、水の量は異なります。 <p>故障ではありませんが、濡れてお困りのときは、「お買上げの販売店」へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機水結のおそれがあり、工事ができない場合があります。</p>
<p>室内機の吹出口から霧が出る</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋の空気中の水分が、エアコンから吹き出した冷たい風で急速に冷やされ霧状になるためです。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、すみやかにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にし、「お買上げの販売店」か「三菱電機修理窓口」に修理を依頼してください。 [27ページ](#)

知っておいていただきたいこと

運転について

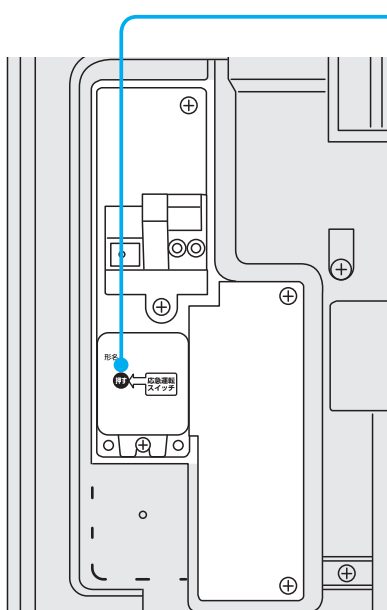
- 右表の外気温度以外で運転すると保護装置が働き、運転ができない場合があります。
- しつどが80%以上の室内で長時間冷房・除湿運転すると、室内機の吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 冷房・除湿運転時、右表より低い外気温度で運転すると室内機が凍結するおそれがあります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が復旧してもエアコンは停止したままです。リモコンの  を押して、再度運転してください。

運転	外気温度
冷房運転	約21~43℃
除湿運転	約21~43℃
暖房運転 ※	約-15~24℃

※-15℃まで暖房運転できますが、外気温度の低下に伴い、徐々に暖房能力が下がっていきます。

リモコンが使えないとき

リモコンの乾電池が切れたり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。



応急運転スイッチを押す

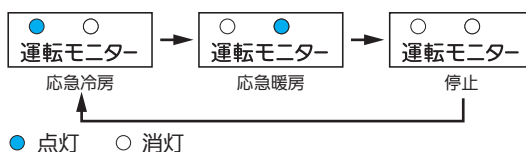
押すごとに
応急冷房 → 応急暖房 → 停止
の順に変わります。

- 応急運転時は右のようになります。ただし、最初の約30分間は温度調節が働かず風速は強の連続運転になります。



吸込グリル脱着のときは不安定な台に乗らない

室内機の運転モニターランプを用いて運転内容を表示します。



運転内容	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	中	中
上下風向フラップ	自動	自動

停止するとき

応急運転スイッチを押して「停止」にする


同じお部屋にエアコンを2台以上設置する場合

同じお部屋または近接するお部屋にエアコンを2台以上設置した場合、1つのリモコン信号を複数のエアコンが同時に受信してしまうことがあります。この誤動作を防止するために、1つのリモコンで1台のエアコンだけ操作できるように設定することができます。

- 室内機とリモコンのそれぞれに切替スイッチがあります。設定するときは販売店にご相談ください。工場出荷時は1号機にしてあります。(最大4号機まで設定できます)

操作音(室内機の受信音)について

室内機から出るリモコン信号の受信音を「音階あり」と「音階なし」に切り替えることができます。

- 1 運転中にリモコンを室内機に向けて  を5秒以上押す
約5秒後に変更されたリモコン信号が送信されます。室内機の受信音を確認してください。

お知らせ

- ご購入時は「音階あり」に設定されています。
- 停止中、入/切タイマー中は、リモコン信号の受信音は変更できません。

知っておいていただきたいこと(つづき)

設置・点検・移設

「安全のために必ずお守りください」[2~3ページ](#) をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所
- 高周波機器、無線機器などがある所
- 機械油が多い所
- 海浜地区など塩分が多い所
- 温泉地など硫化ガスが発生する所
- 油の飛まつ、油煙がたちこめる所
- 積雪により室外機がふさがれる所
- クレーン車、船舶など移動するもの

※室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。

※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合、「吹出ガイド」(別売部品)をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

電気工事についての注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- ブレーカー容量は必ず守ってください。200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

- 据付けにあたってはエアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- 室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

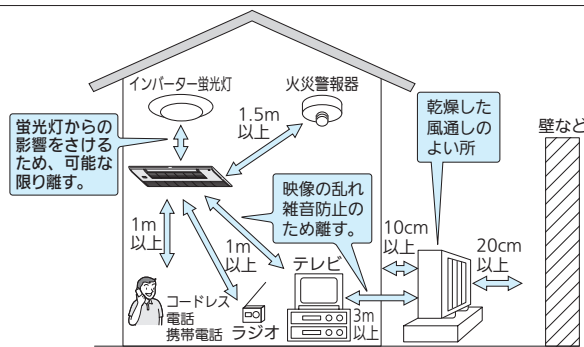
寒冷地の氷結防止対策について

- 寒冷地では氷結防止のため、霜取り運転での排水がたまりずに円滑に流れるように配慮してください。氷結するとお部屋が暖まりにくくなったり、故障の原因になることがあります。

移設は専門業者へ依頼

- 増改築・引越のためエアコンを取外したり、再度据付ける場合は、専門の技術や工事が必要になります。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコン(室外機)は3m以上離してください。電波の弱い地域ではテレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。火災警報器と室内機の吹出口は1.5m以上離してください。



点検整備のおすすめ

- 室外機の汚れが気になる場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を布に含ませ拭いてください。
- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。また、ゴミやほこりなどにより、二オイが発生したり、ドレンホースなどの排水経路がつまり、室内機から水漏れすることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備および費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

- 市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因になります。また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望される方は、お近くの「お買上げ販売店」・「三菱電機修理窓口」にお申し付けください。

[27ページ](#)

警告



サービスマンに確認する

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
- エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。

注意

- 新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスがけ時にはエアコンの運転をさけてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

長期間ご使用にならないとき

■長期間使用しないとき

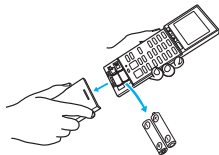
1 3～4時間、暖房運転または送風運転してエアコン内部を乾燥させる

▶ 送風運転 [10ページ](#)

2 エアコン専用回路のブレーカーを「切」にする



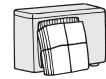
3 液漏れによる故障をさけるため、リモコンから乾電池を取り出す



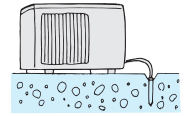
■再度使い始めるとき

1 防カビフィルターを掃除し、室内機に取付ける
(防カビフィルターのお手入れ方法は [19ページ](#) を参照)

2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する



3 アース線が外れていないことを確認する
室内機側に取付けてある場合もあります。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。
【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。



※【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧/周波数	製品の定格電圧による/50Hz・60Hz共通	
	室内温度	冷房 27℃(乾球温度)	暖房 20℃(乾球温度)
	室内湿度	冷房 47%(湿球温度19℃)	暖房 59%(湿球温度15℃)
	室外温度	冷房 35℃(乾球温度)	暖房 7℃(乾球温度)
	室外湿度	冷房 40%(湿球温度24℃)	暖房 87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)	
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間	暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房 9時間/日	暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1008時間/年	暖房 1183時間/年

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

フロンの「見える化」表示について



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が2090のフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。

問い合わせと修理を依頼される前に

「マルチエアコンをご利用の場合」もあわせて確認してください。 [8~9ページ](#)

ご使用の前に

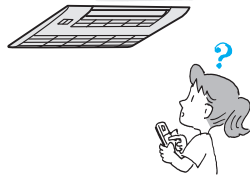
使いかた

お手入れ

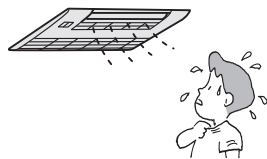
困ったときに

こんなときは

動かない。



よく冷えない、
暖まらない。



リモコンの表示が出ない、
表示がうすい。
リモコン信号を受信しない。



お確かめください。

- エアコン専用回路のブレーカーが「切」になっていませんか。 [17ページ](#)
- 入タイマーの設定になっていませんか。 [23ページ](#)
- エアコンを複数設置している場合、リモコンと室内機の切替スイッチはそれぞれ正しく設定されていますか。

- 温度の調節が適切になっていませんか。 [10ページ](#)
- 室外機の能力以上で複数の室内機を運転していませんか。 [8ページ](#)
- 防カビフィルターが汚れていませんか。 [19ページ](#)
- エアコン内部のファンや熱交換器が汚れていませんか。汚れている場合には「お買上げの販売店」にご相談ください。
- 室内機・室外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。

- 乾電池が消耗していませんか。 [6ページ](#)
- 乾電池の取付けが(+) (-) 逆になっていませんか。 [6ページ](#)
- テレビやビデオのリモコンのボタンが押されたままになっていませんか。市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納するとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコン信号を受信しないことがあります。ボタンが押されたままにならないように収納してください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときはすみやかにエアコン専用回路のブレーカーを「切」にし、「お買上げの販売店」が「三菱電機修理窓口」に修理を依頼してください。 [27ページ](#)

こんなときは、 修理を依頼する。

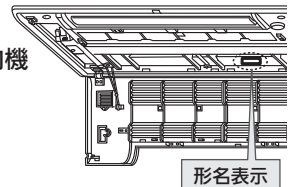
- 室内機から水が漏れるとき。
- リモコンで操作できない。
(インバーター蛍光灯を点灯したとき
液晶、プラズマテレビの電源を入れたとき)
- テレビやラジオにノイズが出る。
(電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- ブレーカーがたびたび切れる。

お願い

- 雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、エアコン専用回路のブレーカーを「切」にしてください。電気部品が損傷することがあります。

修理を依頼するときは、 必ずおしらせください。

- 1.品名 三菱ハウジングエアコン
- 2.形名 右側イラストをもとに室内機をご確認ください。
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障内容(できるだけ具体的に)
- 5.ご住所(付近の目印など)
- 6.お名前 電話番号



※リモコンが故障、紛失した場合はサービス番号をおしらせください。
サービス番号:M21 EDG 426 [4ページ](#)

ご不明な点や修理については、
お買上げの販売店にご相談ください。

- 転居などで、お買上げの販売店に依頼できないとき [27ページ](#)

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間(お買上げ日より)	
5年間	冷媒回路(圧縮機、冷却器、凝縮器、本体付属配管など)
1年間	その他

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このハウジングエアコンの補修用性能部品を製造打切り後10年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「マルチエアコンをご利用の場合」 [8~9ページ](#)
「故障かな?と思ったら」 [21~22ページ](#)
「問い合わせと修理を依頼される前に」 [26ページ](#)
にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、運転を停止し、必ずエアコン専用回路のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。
- 修理料金は技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
●技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
●部品代…修理した部品代金です。
●出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

■廃棄時にご注意願います

- 電池を廃棄する場合は、「各自治体の指示」に従って廃棄ください。プラス(+）・マイナス(-)端子に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから廃棄ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
- 1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 - 2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
 - 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
 - 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール **0120-139-365** (無料)
いつもサンキュー 365日

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-077-365 (有料)

FAX 0570-088-365 (有料)

フリーコール・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)
インターネット

www.melsc.co.jp

携帯電話サイト 空メールの送り先: **fc8634@melsc.jp**
または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。



携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K14B

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに



特定の化学物質の含有が基準値以下であり、環境に配慮した設計をしています。

冷房・暖房兼用一方向天井カセット形（インバーター）

仕様 \ 形名	MLZ-GX285AS	MLZ-GX365AS	MLZ-GX405AS	MLZ-GX505AS	MLZ-GX565AS	MLZ-GX635AS
電源	単相200V	単相200V	単相200V	単相200V	単相200V	単相200V
定格周波数<Hz>	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60	50/60
能力クラス<kW>	2.8	3.6	4.0	5.0	5.6	6.3
運転音 <dB:音響パワーレベル>	冷房	53	55	56	60	64
	暖房	53	55	56	59	63
製品質量<kg>	16	16	16	16	16	16
室内機外形寸法<mm>	高さ 175 × 幅 1102 × 奥行 360					

- この仕様値は、JIS規格（JIS C 9612:2013）に基づいた数値です。
 - ※1 冷房 室内27℃、室外35℃の温度環境で最大風量（上下風向:5番、左右風向:正面）における仕様値。
 - ※2 暖房 室内20℃、室外7℃（標準）、2℃（低温）の温度環境で最大風量（上下風向:5番、左右風向:正面）における仕様値。
- 仕様値は50Hz・60Hz共通です。
- リモコンで「停止」したときの室内機のみ消費電力は2.0Wです。
- 運転音（最大風量）は反響の少ない無響室で測定した数値です。
- マルチエアコン室外機と接続したときの冷暖房能力についてはマルチエアコン室外機に添付している仕様表を、シングルエアコン室外機と接続したときの冷暖房能力についてはシングルエアコン室外機に添付している仕様表をそれぞれ参照してください。
- J-Moss（JIS C 0950:2008）の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss

<h3>愛情点検</h3>	<p>●長年ご使用のエアコンの点検を！</p>	<p>●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。</p>
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●焦げ臭いニオイがする。 ●ブレードが頻繁に落ちる。 ●架台や吊り下げ等の取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんでいる。 ●室内機から水が漏れる。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●運転音が異常に大きい。 ●その他の異常や故障がある。 	<p>ご使用中 止</p> <p>故障や事故防止のため、運転を停止し、ブレードを切って必ずご販売窓口にご連絡ください。点検・修理に要する費用などご販売窓口にご相談ください。</p>

お買上げ販売店名	電話
お買上げ（据付）日	年 月 日

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3丁目18番1号

JG79Y004H02 15/10